

Where are you From?

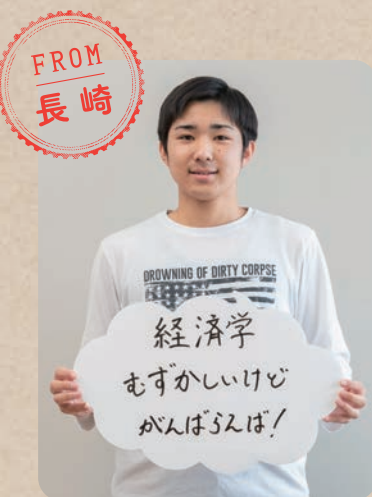
STUDENT VOICE

九国大で学ぶ先輩たちの声

九州各地、西日本からも多くの学生が訪れる九国大。ゼミやサークルに、同じ出身地の先輩がきつというはず!

夢はプロ野球選手! 野球部で練習に明け暮れる毎日です。ゼミでは学んだことを発表する機会が多く、人前での発言もパワーポイントの使い方も難なくできるようになりました。北九州の魅力は、何と言ってもラーメンとうどんがおいしいこと! 部活や勉強の合間に食べに行き、すっかりハマっています。

現代ビジネス学部 地域経済学科2年
岩本 康生さん
[山口県 宇部商業高等学校出身]

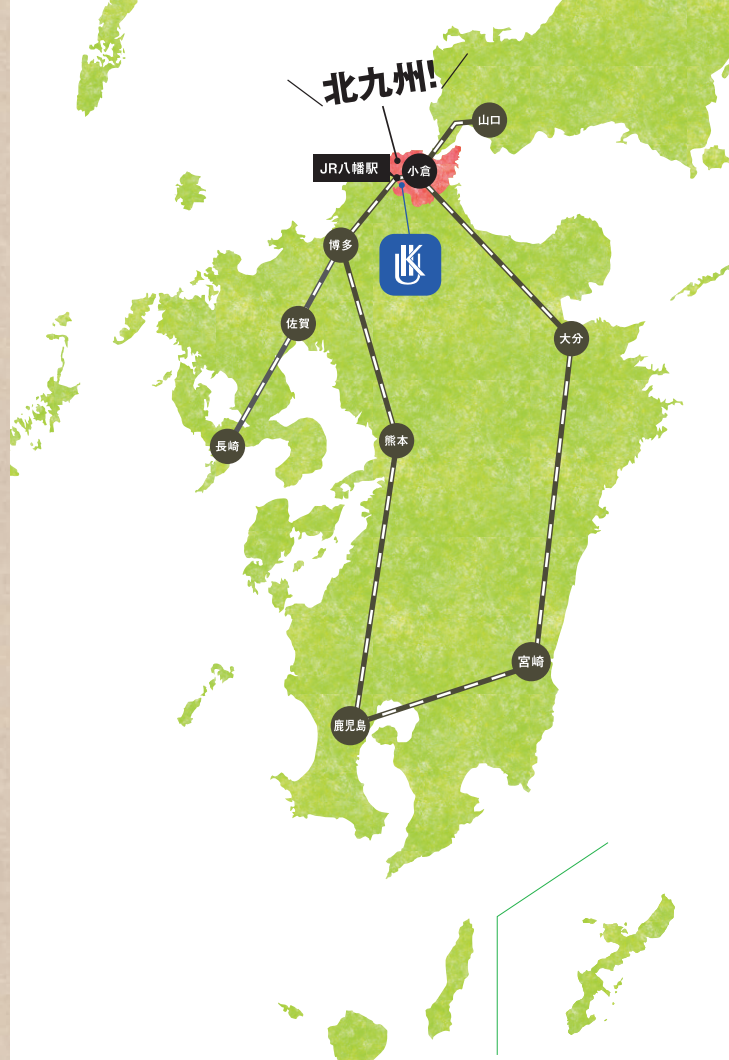


経済を学びたくて地域経済学科へ。授業はむずかしいけれど、経済の知識を身につけることで物事に対する視野が広がりました。高校まで学ぶ機会がなかった中国語も面白く、新鮮な気持ちで取り組んでいます。大学周辺のおすすめスポットは皿倉山。頂上からの夜景の美しさはバツグンです!

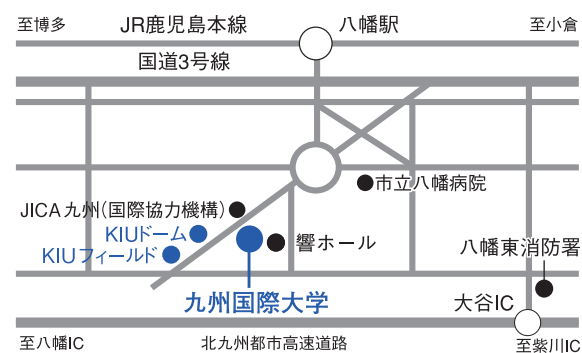
現代ビジネス学部 地域経済学科2年
山口 和真さん
[長崎県 海星高等学校出身]

3年次の時に台湾留学を経験し、語学力はもちろん精神的にも大きく成長することができました。一人暮らしもすっかりベテラン! お金やスケジュール管理、家事全般も難なくこなせるように。お気に入りの場所は、門司港レトロ地区。門司駅の改装工事が終わり、雰囲気がさらに素敵になりました。

現代ビジネス学部 国際社会学科4年
喜屋武 未久さん
[沖縄県 北山高等学校出身]



ACCESS



至博多 JR折尾駅 約11分	九国大 JR八幡駅下車 八幡駅から徒歩8分	至小倉 JR小倉駅 約11分
至博多 JR博多駅 約40分		至下関 JR下関駅 約32分

◎北九州都市高速で八幡ICから大谷ICまで約15分
 ◎北九州都市高速で門司ICから大谷ICまで約25分
 ◆大谷ICから九国大まで約5分

◎博多駅から八幡駅まで特急で約40分
 ◎小倉駅から八幡駅まで快速で約11分
 ◆八幡駅から九国大まで徒歩約8分

お問い合わせ

九州国際大学

〒805-8512
福岡県北九州市八幡東区平野1-6-1
TEL 093-671-8916
E-mail admission@kiu.ac.jp [入試・広報室]



ココだけの耳より情報も! @kyukoku-u 今すぐ登録!!

九州国際大学キャンパスライフガイド

KIU PRESS



九州国際大学

北九州市ってどんなまち？

**住みたいまちとして全国が注目！
充実した学生生活が送れる環境です。**

世界の環境都市、アジアの玄関口として知られる政令都市、北九州市。便利な都市機能はもちろん、精密機器などのモノづくりのまちとして、美しい自然やグルメが楽しめる観光スポットとしても注目を集めています。また、最近ではテレワークなどの普及により、市外からの移住者も増加の一途をたっています。新生活や移住、定住者へのサポート制度もあり、まさに住んでよし!学んでよし!充実した学生生活が送れる環境が整っています。

**若い世代の9割近くが
住み心地に満足！**

北九州市は
住みやすいと思いますか？

※令和2年3月 北九州市「若者の意識調査アンケート」より

NO
3.5%

86.1%
YES!

北九州よかとこ
ZOOM IN! MAP



日本新三大夜景。クルーズ船も運行!
工場夜景



西日本最大級!自然史・歴史博物館
いのちのたび博物館



日本の最も美しい場所31選のひとつ
河内藤園



建築家、磯崎 新氏設計の個性的な外観
北九州市美術館



大正時代から続く北九州の台所
旦過市場



国内、アジアを結ぶ24時間運用の国際空港
北九州空港



大正ロマンあふれる人気のレトロスポット
JR門司港駅

A その昔、製鉄マンのスタミナ食と言えば、コレ!
八幡ぎょうざ

B こんがり焼けたチーズと半熟卵が決め手!
焼きカレー

C 焼き目しっかり!もっちり麺がクセになる!
焼うどん



九国大のゼミ ほんの一例

**九国大の教育の柱となるのが、伝統のゼミ。
あなたの好奇心を刺激するマナビがきっと見つかります。**

● 法学部 花松ゼミ

**リアルな「現場」で、
地域の持続可能性を考える。**

法学部 准教授 花松 泰倫

花松ゼミでは「地域の持続可能性を考える」をテーマに活動を行っています。今、地域は人口減少、少子高齢化、地方消滅など、さまざまなリスクに晒されています。みなさんの周りでもコロナ禍で観光客が減ったり地元の商店街が寂しくなったりしていませんか?地域が今、どんな状況にあるのか、どんな政策が必要なのか、私たちにできることはないだろうか。これからの地域社会の課題と未来について学生と教員が一緒になって考える楽しいゼミです。とくに本ゼミでは、地域の現場に足を運ぶ学外実習を大事にしています。本やネット、人の話などを鵜呑みにせず、現場で実際に自分の目で見て、耳で聞くことで初めて「リアルな地域」が見えてきます。大学近くの黒崎商店街、長崎県対馬市、韓国の釜山広域市、福岡県八女市など多くの学外実習を行っています。参加した学生は例外なく地域の問題を自分事として捉えられるようになります。コロナ禍の昨年度は対馬市とZoomで繋いでオンライン実習を実施しました。

現場で感じ取った情報を教室に持ち帰り、全員でとことんディスカッションします。そこで鍛えられる話す力、伝える力、考える力、議論する力が就職活動において大きな武器になっています。昨年度も北九州市役所や福岡県警などの公務員だけでなく、地域貢献に実績のある優良企業に多くのゼミ生を輩出しました。あなたも正解のない問題を教室と現場の両方で一緒に学んでみませんか?

▲大学近くの黒崎商店街でフィールド調査

学部学科ラインナップ

法学部 | 法律学科 リスクマネジメントコース / キャリアコース

現代ビジネス学部 | 地域経済学科 経済コース / 経営コース / 地域づくりコース / 観光ビジネスコース / スポーツマネジメントコース
国際社会学科 英語コース / ハングルコース / 国際コース

● 現代ビジネス学部 村上ゼミ

**マーケティングのゼミに
おける「子ども食堂」サポート!**

現代ビジネス学部 教授 村上 真理

私のゼミでは、複数のチームに分かれてのフィールドワークが基本です。テーマもマーケティングと関連づけられるなら自由に設定でき、例えば、ローカルな観光資源の調査や大学祭でのネイルサロン出展、金融機関の若者アプローチ、小料理屋のメニュー考案などさまざまです。その1つに地産地消があります。5年前の立上げ以降、先輩から後輩へと活動が引き継がれ、今は食育の実践を目的に子ども食堂のサポートに取り組んでいます。

具体的には、月に一度、南小倉で開催される子ども食堂へ外出き、子どもたちと触れ合うなかで、正しい食の在り方について考えています。地元産食材を見繕って差し入れるほか、調理法や食べ方も提案します。地元の特産品なら、それがどうして有名になったのか、どこが美味しいのか、他にどんな調理法があるのかなどをフリップボードにまとめます。また、食材購入は地元の農産物直売所を利用するのですが、売り場で生産者の話を聞いたり、食材の脇に表示されている生産者情報を見て生産農家まで足を運ぶこともあります。

地産地消で一貫しながらも、その時々でメンバーで取組みの内容が変わるというのは、ゼミの醍醐味かも知れません。そして昨年度、光栄なことに農林水産省主催「第5回食育活動表彰」で消費・安全局長賞をいただきました。この活動が子どもたちの癒しや心の成長につながると同時に、学生にとっても貴重な経験になることを願っています。

▲子ども食堂チームのメンバー

